

## 新しい1年もいきいきと！ ～ふれあいサロン交流会～



※写真は交流会で軽体操を体験している皆さん。事業の詳細については6ページに掲載

新年のごあいさつ…2ㄱ

賛助会員会費、各種表彰…3ㄱ

赤い羽根共同募金・法人募金等…4～5ㄱ

ふれあいサロン交流会…6ㄱ

私の町のふくし人 Vol.15…7ㄱ

地域福祉活動報告…8ㄱ

お知らせ…9～10ㄱ

寄附者一覧…11～12ㄱ



## 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。皆さま方には健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

平素から、本市社会福祉協議会の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年も自然災害が全国各地で相次いで発生しました。中でも、7月の豪雨は、河川の氾濫による浸水や土砂災害により、本市に甚大な被害をもたらしました。被災された皆さまには心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を願っております。

この未曾有の災害に対し、本会では、市からの要請を受け、被災者支援を行うため、「高梁市災害ボランティアセンター」をただちに開設しました。開設以降、高梁市の復旧のため市民の皆さまをはじめ、全国各地から数多くのボランティアの方々

に駆けつけていただき、酷暑の中、復旧活動に携わっていただきました。

また、市民の皆さまをはじめ全国各地から活動資金のご寄附や多くの活動物資の提供をいただき、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。絆の大切さを改めて感じるとともに、非常時における本会の役割を再認識しました。

さて、本会では、『みんなで作るいきいきと暮らせる愛のまちたかほしくささえあい・たすけあいのまちづくり』を活動の基本理念として、地域福祉事業・在宅福祉サービス事業・介護保険事業等、さまざまな事業を実施しております。

特に、昨年度から組織化に取り組んでおります「お助け隊」につきましては、市内の9地域で結成され、屋内外の清掃や簡易的作業等の生活の中の困りごとを、地域の方々

互に協力し解決に向けて取り組まれており、お互い様の活動が徐々に広がってきています。

これからも皆さまが住み慣れた地域で心豊かな生活を送ることができましますよう、一つ一つの課題にしつかりと向き合い、各関係機関と連携を図りながら、各種事業を推進してまいりますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりにあたり、皆さま方のご健勝とご多幸を衷心より御祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



社会福祉法人

高梁市社会福祉協議会

会長 内田 親秀

# 平成30年度 賛助会員会費にご協力いただいた法人・ふるさと会員

10月16日から12月15日までの受付分を掲載しております。ご協力ありがとうございました。(順不同、敬称略)

## ◆法人会員

### (高梁地区) .....

有限会社 秋岡商店  
有限会社 魚富  
荏原環境プラント株式会社 高梁管理事務所  
千寿庵株式会社  
一般社団法人 高梁市観光協会  
有限会社 竹谷急送  
株式会社 田中紙店  
医療法人 仲田医院

株式会社 樋口運輸 高梁営業所

備北興業株式会社

株式会社 備北産業

有限会社 ミムラ機械商事

### (備中地区) .....

朝日堂  
有限会社 西川石材工業  
広兼電機株式会社 田原店  
備中商事  
藤田商店

逸見商店

細川商店

株式会社 三宅ファーム

### (市外) .....

サンコー印刷株式会社

## ◆ふるさと会員

### (高梁地区) .....

大阪府 永田 久子  
大阪府 平松 成夫  
大阪府 平松 直樹

埼玉県 藤田 光

兵庫県 堀 尚弘

大阪府 横内 安恵

### (川上地区) .....

大阪府 金子 孝

東京都 柴原 和美

倉敷市 西川 修子

### (備中地区) .....

兵庫県 古米 庸子

## 平成30年度 賛助会員会費について

市内外の方々へご協力をお願いしております。平成30年度の賛助会員会費について、多くの皆さまからご理解ご協力を賜わり、ありがとうございます。

この会費は「ふれあいサロン事業」や「敬老事業」などの地域福祉活動を推進していく上で、欠かせない貴重な財源となっております。

引き続き、賛助会員を募っておりますので、会員制度の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

## 平成30年度 賛助会員 協力の状況

(平成30年11月30日現在)

会員区分	件数	金額 (円)
普通会員	6,392	6,622,000
法人会員	268	849,000
ふるさと会員	93	352,500
特別会員	8	40,000
合計	6,761	7,863,500

受賞おめでとうございます



難波 英夫さん  
(市社協理事)

### 全国社会福祉協議会会長表彰



この度は、受賞ありがとうございます。これまで福祉委員・評議員・理事と18年間務めて、市民皆さまのご理解とご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。これからは消費税の引き上げなどで貧富の差は大きくなると考えられます。ますます社会福祉の役割は重要です。微力ではありますが努力しますのでよろしくお願い致します。



中山 美江さん  
(市社協評議員)

### 全国社会福祉協議会会長表彰



今回このような素晴らしい賞を頂きましたのも、長きにわたり支えてくださったまわりの方達の温かいお気持ちを決して忘れる事はできません。今後も多くの人達との絆を大切にしていきたいと思っています。皆さまに笑顔があふれ、いつまでも安心して暮らすことのできる地域であることを願っています。



清水 裕江さん  
(障害者支援施設かわかみ療護園)

### 全国社会福祉協議会会長表彰



この度は、身に余る賞を頂きありがとうございます。30年という長きにわたり勤めることができましたのも、多くの皆さま方が支えてくださったからこそと感謝申し上げます。微力ではありますが、これからも皆さまのお役に立てるよう努力してまいります。



# 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力いただきありがとうございました

本年度も、“赤い羽根共同募金”ならびに“歳末たすけあい募金”に皆さまの温かいお心をお寄せいただきありがとうございました。

今月号では、平成30年12月20日現在の途中経過をご報告させていただきます。なお、平成30年度の最終実績については、次号でご報告させていただきます。

赤い羽根共同募金	
募金区分	募金額(円)
戸別募金	3,248,800
街頭募金	—
法人募金	637,400
学校募金	8,584
職域募金	627,630
イベント募金	124,870
個人募金	5,000
その他の募金	21,036
合計	4,673,320

歳末たすけあい募金	
募金区分	募金額(円)
戸別募金	1,803,700
個人募金	12,424
その他の募金	42,832
合計	1,858,956



※街頭募金は台風のため中止

## 平成30年度 赤い羽根共同募金法人募金にご協力いただいた法人

11月1日から12月28日までの受付分を掲載しております。ご協力ありがとうございました。(順不同、敬称略)

### (高梁地区) .....

株式会社 赤木組  
 有限会社 秋岡商店  
 イーグル工業株式会社 岡山事業場  
 入江組  
 株式会社 吉備ケーブルテレビ  
 公共の宿 神原荘  
 有限会社 佐々木組  
 株式会社 総合技術サービス  
 株式会社 タイガーマシン製作所  
 株式会社 高梁マイカーセンター  
 有限会社 谷村鉄工  
 トークロ

医療法人 仲田医院  
 西森電気  
 日軽形材株式会社 岡山工場  
 株式会社 パインツリーゴルフ  
 東建設  
 備中開発株式会社  
 株式会社 備北オートセンター  
 備北信用金庫 落合支店  
 ファミリータウンイシイ  
 藤本歯科医院  
 堀金属表面処理工業株式会社 岡山工場  
 宮田楽器  
 有限会社 森十自動車工作所

有限会社 森田商店  
 モランボン  
 医療法人 梁風会 こころの医療たいようの丘ホスピタル

### (有漢地区) .....

岡山イーグル株式会社  
 倉野林業  
 有限会社 島田建設  
 有限会社 千崎建設  
 丸五シーエス工業株式会社

### (成羽地区) .....

伊藤食品有限会社  
 成羽運送株式会社



## 12/6 高梁市仏教会・托鉢で歳末たすけあい募金に協力

師走恒例の高梁仏教会(会長 上寺覚叡建寺住職)の托鉢が行われました。今年は朝からあいにくの雨でしたが、参加された僧侶の方々は市街地を精力的に巡られました。

雨にもかかわらず、自宅前で待っている方もおられ、多くの浄財が寄せられました。この浄財は、高梁市共同募金委員会に寄贈され、在宅で介護が必要な方や難病の方への慰問金贈呈など歳末たすけあい支援事業に活用されます。ご協力ありがとうございました。



平成  
31年度

# 一般募金助成事業の助成団体を募集します

高梁市社会福祉協議会では、共同募金の財源を幅広く有効に活用し、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、助成を希望する団体を募集します。



## 助成対象団体

次の要件をすべて満たす団体

- (1) 高梁市内を活動範囲として福祉活動、ボランティア活動を行う団体
- (2) 原則1年以上の継続した活動が見込めること。
- (3) 団体の運営が市民を主体とした組織で、自主性および自立性を有すること。
- (4) 団体の規約、活動内容および会計に関する決定機関を有する団体で、事業計画が明示され、予算、決算等の会計状況が明らかであること。
- (5) 法人格を有していないこと。
- (6) 政治または宗教、営利活動を目的としない団体

## 助成対象活動

平成31年度において、地域性を活かした日常生活の支援、福祉学習、世代間交流、児童青少年・ボランティア育成等の地域住民自らが行う事業で、介護保険制度の事業対象とならないもの。

## 助成金額

1団体あたり20万円以内とする。

## 助成金対象外経費

報酬、人件費、飲食費、備品、機材に関する費用等

## 申請期間

平成31年2月1日～平成31年3月31日まで

※申請書は社協事務所へ備えていますが、  
市社協ホームページからもダウンロードできます。  
詳細については、下記まで気軽にお問い合わせください。

### 問い合わせ先

地域福祉課 ☎22-7243	川上支所 ☎48-9770
有漢支所 ☎57-3218	備中支所 ☎45-3131
成羽支所 ☎42-2005	



# ふれあいサロン交流会

12/7

ふれあいサロンは、誰でも気軽に参加でき、身近な集会所などに集まってふれあうなかで人と人とのつながりの輪を深めていく「地域のふれあいの場」であるとともに、閉じこもりの予防や、地域の問題などを早期発見できる場でもあります。

交流会には市内137の実施団体のうち、47団体49名が参加し、グループワークでは「自分たちのサロンの自慢大会!」をテーマに、それぞれのサロンのいいところ、工夫しているところなどを発表し合いお互いに交流を図りました。また、健康運動指導士の太田百合子さんから、ふれあいサロンで実践できるレクリエーションや軽体操の指導がありました。



## 参加者の声

- ★子どもからお年寄りまで集まるようになり、癒しの場になっている。サロンを始めて良かった。
- ★同じグループになったサロンと今度交流することになった!
- ★レクリエーション、体操をサロンに取り入れたい。 などなど



## お知らせ



※年度末には実績報告書の提出をお願いします。  
また、平成31年度の活動については、第1回目の活動の前に申請手続きをお願いします。

私の町の  
ふくしVOL.  
15

Yachiyo Tanaka

## 田中八知代さん



ふくしとは、

- ふ ぶつう (普段) の
- く 暮らしが
- し 幸せであること。

とされています。

このコーナーでは、そんな福祉のまちづくりのために地域で頑張っておられる方を紹介していきます。

主に活動しているのは、成羽町の国道313号線に面した川と山に挟まれた細長い地域で、私はいろいろな団体に属し活動しています。

その一つは、ふれあいサロン『コスモス会』です。東町町内会36世帯50人を対象としており代表者として活動しています。町内の子どもから高齢者まで年6回以上の行事を共にして世代間の交流を図り会話や軽い運動、伝統・季節の行事を行う中で親睦を深めています。

また、東町町内会を対象とした男性料理教室で栄養面や調理方法に対して関心を持っていただけるように年2回開催しています。

成羽地区社会福祉協議会の一員として、地域の集いの場づくりである「カフェ」の話の聞き、下原地区で実施している口コミ体操の代表の岡本さんに相談し、7月から月1回「天津ふれあいカフェ」と名を付けたカフェを開催し、そのお手伝いをしています。

参加者はまだ20名程度ですが、地域の方が誰でも参加できる気兼ねのない寄り所として定着してくれたらと願っています。

その他では、成羽手話サークルの会員として、川上町の『なんでも相談・交流カフェかわかみ茶坊』へ行き、手話うた

の指導をしています。皆さんに教えることで自分たちも勉強になり、カフェに参加されている方が手話に親しんでいただけでなくこと、楽しい時間を過ごしていただけることに喜びを感じています。これを励みに技術の向上のため、毎週金曜日の夜に成羽福祉センターで手話練習を行っています。

成羽地域も高齢化が進み、老人クラブの活動も地域にとっては大事なことです。私は単位クラブの役員として、また、成羽地域老人クラブの事務補助として積極的に参加しています。

何とか皆さんの力を借りながら活動が続けられていますがこれからも皆さんと共にこの地域を盛り上げていきたいと頑張ります。



## 有漢町ボランティアあじさいの会研修会

11/29

11月29日、有漢町のボランティア団体「あじさいの会」の研修会が開催されました。

会員の資質向上を目的に毎年行われているものですが、今回は、「福祉出前講座」の一環として市社会福祉協議会の職員から、災害ボランティアセンターの活動状況や災害発生時の対応等について報告、解説を受けました。

7月豪雨による罹災状況や災害ボランティアセンターの役割と運営の難しさなど、実際に実務に当たった担当者からのお話は説得力があり、35名の参加者は真剣に聞き入っていました。また、グループに分かれてのワークショップでは、災害発生時の避難所運営について、机上での演習に取り組みました。

参加者からは、「身近な場所で発生するとは思っていませんでしたので、今夏の災害にはとても驚いています。被災された方には心からお見舞い申し上げます。今まで有事の際のボランティアの役割についての認識が低く、手を出したくても方法がわからなかったけど、今日の研修で災害ボランティア活動の大切さや運営の難しさがよくわかりました。日ごろからの声かけや見守り活動など、自分のできることをしっかり続けていきたいです」などの感想が聞かれました。



市社協では市内の地域や学校に出向いて福祉出前講座を行っています。  
お気軽にご相談ください。



## 配食ボランティア代表者会議

12/3

高梁市給食サービス事業は、調理等が困難な高齢者の方や障害のある方に対し、地域の配食ボランティアによるお弁当のお届けと安否確認を実施しています。

代表者会議では、市内の配食ボランティア45団体のうち32団体の代表者が集まり、

日頃の活動の中で感じていることや困っていることなどについて情報交換を行いました。

また、高梁市近似地区の渡邊清隆さんと備中町湯野地区の後内久雄さんによる実践発表がありました。



### 情報交換での意見

- 手渡しによる安否確認は重要だ。
- ボランティアの高齢化に伴い担い手が不足している。
- 認知症について理解を深めたい！  
など

今こそ！住民みんなで支えあい助け合う地域をめざして！

平成30年度ボランティア研修会

●平成30年度 ボランティア研修会の開催について

市社協では毎年、市民の皆さまにボランティアに関する学習や情報提供の場を設けボランティアに対する知識と関心を高めるとともに、潜在的なボランティアの発掘とさらなるボランティア活動の活性化を図ることを目的として研修会を開催します。

本年度は、平成30年7月豪雨災害を受け、災害ボランティア活動や災害ボランティアセンターの運営を通じて、地域での支えあい・助け合いの重要性について皆さまと考えます。

講演 13:30～

今年のテーマ **災害に負けない地域をめざして**

日時 **平成31年2月21日(木)** 13:30～16:00

会場 **高梁市文化交流館 中ホール**

内容 **【報告】**

「高梁市の被害状況について」

「高梁市災害ボランティアセンター・災害支援センターの取り組み紹介」

実践発表

- ・高梁市消防団 落合分団 分団長 中島 好正氏
- ・災害ボランティア活動者 竹田 悦子氏

記念講演

「災害からの復興と被災後の地域づくり

～支え合う力を取り戻す～

[記念講演講師]

災害ボランティア活動支援プロジェクト（派遣）  
日野ボランティアネットワーク

やました ひろひこ  
**山下 弘彦 氏**

1966年生まれ。鹿児島県出身。筑波大学人間学類卒業。  
2000年10月に発生した鳥取県西部地震に遭遇し、日野町での災害ボランティア活動をきっかけに、日野ボランティア・ネットワークに結成から参画。被災経験・復興活動経験を継承する活動や、県内外で地域福祉活動・地域防滅災活動の取り組み支援などを行っている。  
大規模災害時には、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議派遣で災害ボランティアセンターの運営支援に当たるなど、支援活動に取り組んでいる。  
なお、この度の平成30年7月豪雨災害では、高梁市災害ボランティアセンターの運営・活動に参画し、被災地の復興に向けたボランティアセンターの取り組みに対してご指導・ご助言をいただいている。



展示・体験 12:30～

**災害記録パネル展**  
12:30～16:30

**起震車体験**  
12:30～16:30  
※雨天中止

**救助工作車 紹介・見学**  
12:30～14:00  
※出動要請時は不在

通称レスキュー車！  
車内に搭載の資機材も  
見学できます！

社会福祉事業への寄附について

オカリナ奏者・折井ユミコさんから、社会福祉事業に役立ててほしいと30,450円のご寄附をいただきました。

これは、昨年11月23日に高梁基督教会堂で開催されたオカリナ&ピアノチャリティーコンサートの収益金によるものです。地域福祉推進のため、有効に活用させていただきます。



### 高梁市災害支援センターの閉鎖について

8月1日から開設していた高梁市災害支援センターについて、ボランティアの依頼・相談件数ともに減少し収束に向かっていることから、平成30年12月10日に閉鎖しました。多くのボランティアの方々にご協力いただき本当にありがとうございました。

なお、引き続き必要な支援や困りごとにつきましては、社会福祉協議会ボランティアセンターを窓口に対応させていただきます。

高梁市災害支援センターへのご寄附  
金一封 東京都 東京家庭学校 様

### 福祉委員の選出について

市社協では、住民の皆さんが安心して暮らせるよう、各町内会で見守りや声かけ活動を行う福祉委員の選出をお願いしています。

平成31年度についても、各町内会より福祉委員を選出いただき、福祉委員選出届を提出していただきますようお願いいたします。

なお、福祉委員を交代される場合は、お渡ししている福祉委員証をご返却いただきますようお願いいたします。

- ☆福祉委員選出届の提出および福祉委員証の返却先
- ・市社協地域福祉課
  - ・各支所、各地域市民センター

### 介護保険課からのお知らせ

## ヒートショックに気をつけましょう

家の中の急激な温度差に気をつけて！

ヒートショックとは急激な温度変化で身体がダメージを受けることです。

#### ヒートショックになりやすい人

- ・65歳以上(特に75歳以上)の方
- ・狭心症、心筋梗塞、脳出血、脳梗塞の病歴がある方
- ・不整脈、高血圧、糖尿病の持病がある方
- ・飲酒、食事、服薬直後に入浴する習慣がある方
- ・一番風呂、深夜入浴の習慣がある方
- ・熱い湯(42℃以上)に首まで長くつかる習慣がある方

#### ヒートショックになりやすい居住空間

- ・浴室(脱衣所)、トイレに暖房設備がなく、冬場は寒い
- ・浴室がタイル貼り、窓があり寒い
- ・居室から浴室、トイレが離れている

ヒートショックをおこさないために気をつけること

#### 飲食で

- ・入浴前後に水分補給
- ・食後1時間以上空けて入浴
- ・飲酒は入浴後に

#### 入浴で

- ・浴槽の湯温を低めにし、ゆっくり温まる
- ・長湯をしない
- ・浴槽に手すりをつける
- ・他の人が声かけする
- ・部屋間の温度差をなくす

#### トイレで

- ・寝室はトイレの近くに
- ・トイレに暖房器具をおく
- ・力みすぎない

備川成有 地域福祉課  
中上羽漢 支支支支  
所所所所

☎ ☎ ☎ ☎ ☎  
4 4 4 5 2  
5 8 2 7 2  
1 3 1 3 2  
3 7 0 2 4  
1 7 0 1 8  
1 0 5 8 3

お知らせについての  
問い合わせ先

### 高梁市生活あんしんサポートセンター

市社協では経済的問題、健康問題、家庭問題等さまざまな問題を抱えている方々の相談に応じ、必要な支援等を行うための相談支援窓口を開設しています。

その困りごと相談してみませんか

- 収入・生活費のこと
- 病気・健康のこと
- 仕事探し・就職について
- 滞納・借務のこと
- 住まいについて
- 金融管理が苦手

相談先  
高梁市生活あんしんサポートセンター  
〒716-0029 高梁市向町21-3  
社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会 内  
☎ 0866-22-9111(直通)  
相談日時 月曜日～金曜日 9:00～17:00  
休業日 土・日・祝日、年末年始

(平成30年12月作成 啓発カード)

# 社会福祉協議会へのご寄附

## ありがとうございました。

平成 30 年  
11月～12月

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成 30 年 11 月と 12 月にいただいたご寄附についてお知らせします。  
心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。  
なお、金額等については寄附者の意向によって掲載しています。  
(敬称は略させていただきます。)



### 【香典・玉串料・御花料返し】

#### 《高梁支会》

#### 《高梁地区》

金一封 上谷町 小見山富夫

(故・宰子様)

金一封 下谷町 川上 備之

(故・サカエ様)

金一封 津川町 平山 竜美

(故・貞子様)

金一封 落合町 田井 純弘

(故・ツユ子様)

金一封 原田北町 甲平 弥生

(故・知之様)

金一封 落合町 西林 史雄

(故・房子様)

金一封 横町 川上 知之

(故・都様)

金一封 高倉町 平 誠太郎

(故・良子様)

金一封 中井町 伊達千江子

(故・進様)

金一封 落合町 佐藤 涼子

(故・貫治様)

金一封 落合町 金久 孝恵

(故・静江様)

金一封 落合町 吉岡 利昭

(故・満二郎様)

金一封 岡山市 信原 悦二

(故・直之様)

金一封 横町 横山 英樹

(故・和市様)

#### 《津川地区》

金一封 津川町 平山 竜美

(故・貞子様)

#### 《川面地区》

金一封 川面町 川井 啓司

(故・清土様)

#### 《巨瀬地区》

金一封 巨瀬町 村田 信介

(故・登志男様)

#### 《中井地区》

金一封 中井町 伊達千江子

(故・進様)

#### 《玉川地区》

金一封 玉川町 渡辺 英則

(故・美雄様)

#### 《宇治地区》

金一封 宇治町 川辺 宗男

(故・シズコ様)

#### 《松原地区》

金一封 松原町 賀多井照二

(故・徳二郎様)

#### 《高倉地区》

金一封 高倉町 平 誠太郎

(故・良子様)

#### 《落合地区》

金一封 落合町 田井 純弘

(故・ツユ子様)

金一封 落合町 西林 史雄

(故・房子様)

金一封 落合町 佐藤 涼子

(故・貫治様)

金一封 落合町 金久 孝恵

(故・静江様)

金一封 落合町 吉岡 利昭

(故・満二郎様)

#### 《有漢支会》

金一封 岡山市 神嶋 清子

(故・小原都子様)

金一封 有漢 倉野 英昭

(故・行正様)

金一封 岡山市 藤井 文治

(故・保様)

#### 《成羽支会》

金一封 成羽 別所 進一

(故・秀一様)

金一封 成羽 黒川 定巳

(故・祐市様)

金一封 成羽 山根満寿雄

(故・金代様)

金一封 相坂 西岡かずえ

(故・隆二様)

金一封 長地 大福 克志

(故・志磨夫様)

金一封 下原 藤井 春二

(故・道子様)

金一封 成羽 中曾 京子

(故・武夫様)

《川上支会》

金一封 下大竹 黒川 博義

(故・アキ様)

金一封 地頭 川上 幸雄

(故・勉様)

金一封 三沢 川上 時子

(故・次夫様)

金一封 上大竹 小吹 栄志

(故・正志様)

金一封 仁賀 三宅 史彦

(故・毅様)

金一封 地頭 三村 孝二

(故・清登様)

《備中支会》

金一封 東油野 前迫 達男

(故・丸子様)

金一封 平川 前原 正明

(故・宏吉様)

金一封 東油野 昌谷 啓治

(故・昭治様)

金一封 成羽 間之川俊一

(故・一女様)

金一封 布賀 大塚 誠重

(故・糸子様)

《一般寄附》

《高梁支会》

《高梁地区》

金一封 匿名 名

(社会奉仕として)

第414回、第415回目

金一封 原田北町 甲平 知之

(瑞宝双光章受賞の内祝いとして)

金一封 津川町 森野 茂

(退院内祝いとして)

災害復旧用具入れ倉庫

中原町 有隣社エケエ玉島勲齋

代表取締役 小見山 誠

(社会貢献として)

金一封 落合町 森下 淳子

(故 池上康恵様の志として)

金一封 落合町 匿名 名

(一般寄附として)

《津川地区》

金一封 津川町 森野 茂

(退院内祝いとして)

《川面地区》

金一封 川面町 藤本 和義

(退院内祝いとして)

《落合地区》

金一封 落合町 匿名 名

(一般寄附として)

《有漢支会》

金一封 上有漢 江田 茂

(退院内祝いとして)

《川上支会》

金一封 下大竹 松岡登代子

(退院内祝いとして)

金一封 高山 川上 光恵

(退院内祝いとして)

金一封 加賀郡 草地 勝弘

(一般寄附として)

《備中支会》

金一封 布賀 小西 雅己

(退院内祝いとして)

金一封 長屋 須广 耕介

(一般寄附として)

金一封 布賀 新倉 裕

(一般寄附(叙勲内祝)として)

金一封 西山 江草 和幸

(退院内祝いとして)

編集後記

あけましておめでとございます。

さて、今年の目標や抱負は立てられましたでしょうか。私の仕事での目標は、「手にとりてみただけの広報紙づくり」です。4月から広報紙の担当をさせていただいておりますが、異業種から飛び込んだ私には、正直とまどいの連続でした。しかし、だからこそ皆さんの立場で、本市社協がどのような事業に取り組んでいるのか、地域の皆さんの活動の様子をどうすればわかりやすくお伝えできる紙面になるかを考えてきました。字をもう少し大きくはつきりしたほうがいいのではないかと、写真を多めにしようかと、いろいろ悩みますが今年も多くの情報をお届けできるような紙面づくりに励んでまいりますので、よろしくお願いたします。

“小さなきっかけ”

になればと思います。今年も底冷えの季節になりました。どうかすこやかに過ごしてください。

(K)



この広報紙は、寄附金の一部を活用して発行しています